

## 1 基本的な属性等

### (1) 調査票の記入者

問4 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。(〇は1つ)

	n	本人が記入、または、本人が答え代筆者が記入	家族(本人の立場に立って記入)
TOTAL	8	37.5%	62.5%

### (2) 性別・年齢

問5 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

問6 年齢(4月1日現在)を記入してください。

	n	男性	女性					平均年齢
TOTAL	8	37.5%	62.5%					
	n	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答	平均年齢
TOTAL	8	25.0%	-	25.0%	37.5%	12.5%	-	66.3歳

### (3) 他の障害の状況

問7 次のうち、あてはまるものに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

	n	身体障害者手帳を持っている	愛の手帳(療育手帳)を持っている	精神障害者保健福祉手帳を持っている	難病医療費等助成対象疾病を患っている	高次脳機能障害と診断されたことがある	無回答
TOTAL	8	37.5%	-	25.0%	-	-	50.0%

### (4) 高次脳機能障害の診断の有無

問1 あなたは、これまでに「高次脳機能障害(記憶障害、注意障害、遂行機能障害等)」と診断されたことがありますか。あてはまるものに〇をつけてください。(〇は1つ)

	n	ある	ない	わからない
TOTAL	8	75.0%	12.5%	12.5%

### (5) 日常生活に支障をきたすこと

問2 次のような症状により、日常生活に支障をきたすことがありますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

	n	物事に集中できない、ミスが多い	計画が立てられない、作業が予定どおりにしあがらない	約束、昨日のことを忘れる、新しいことを覚えられない	知っている道でも迷いやすい、目的地にたどりつけない	言葉がうまく話せない、話がわからない、会話できない	暗算や計算ができない、字が読めない、書取りできない
TOTAL	6	83.3%	50.0%	66.7%	33.3%	16.7%	16.7%
		左(右)側にある物にぶつかる、マヒがわからない	イライラしやすい、トラブルが多い	気分が落ち込みがち、やる気がでない	上記以外の症状で日常生活に支障をきたすことがある	日常生活で支障をきたしている症状は特にない	無回答
		33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	-	-

### (6) 充実されるとよい施策

問3 上記のようなときに、あなたを支援するためには、どのようなことが充実されるとよいと思いますか。(〇はいくつでも)

	n	医療や福祉についての相談体制の充実	年金や手当など所得保障の充実	リハビリなど訓練内容と機会の充実	通所施設や作業所など日中活動の場の充実	就労や就労支援の充実
TOTAL	6	66.7%	50.0%	50.0%	50.0%	16.7%

## 2 介助・援助の状況

### (1) 介助・援助を受けている場面

問8 あなたは、どのようなときに介助・援助を受けていますか。(〇はいくつでも)

n	介助・援助は受けていない	食事をするとき	家事(調理、掃除、洗濯)をするとき	着替えをするとき	家の中の移動をするとき	外出するとき
TOTAL : 8	-	12.5%	50.0%	37.5%	-	75.0%
	学校や職場、作業所などへの送り迎えのとき	服薬するとき	生活費などお金の管理	暮らしに必要な事務手続き	相手の話を知りたいときや自分の話を伝えたいとき	その他
	25.0%	37.5%	37.5%	62.5%	25.0%	12.5%

## 3 外出や社会参加について

### (1) 外出の際に困っていること

問9 外出の際に困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

n	付き添ってくれる人がいない	他人との会話が難しい	目的地への経路(道順)が覚えられない	障害に気づかれにくく、手助けを求められない	歩道が狭く、道路に段差が多い	道路に放置自転車などの障害物が多く、歩きにくい
TOTAL : 8	12.5%	12.5%	37.5%	37.5%	25.0%	12.5%
	建物などに階段が多く、歩きにくい	気軽に利用できる移送手段が少ない(福祉タクシー等)	電車やバスなどの交通機関が利用しづらい	障害者用のトイレが少ない	その他	特に困っていることはない
	37.5%	25.0%	25.0%	37.5%	37.5%	-

### (2) 余暇活動の状況・意向

問10 この1年くらいの間に、次のような活動をしましたか。(〇はいくつでも)

問11 これからどのような活動をしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

#### 【活動状況】

n	スポーツやレクリエーション	旅行	買い物	ボランティア活動	障害者団体の活動	趣味などのサークル活動
TOTAL : 8	12.5%	37.5%	62.5%	-	-	25.0%
	講座や講演会などへの参加	地域の行事やお祭り	その他	特に何もしてない	無回答	
	12.5%	-	25.0%	12.5%	12.5%	

#### 【活動意向】

n	スポーツやレクリエーション	旅行	買い物	ボランティア活動	障害者団体の活動	趣味などのサークル活動
TOTAL : 8	-	50.0%	12.5%	-	-	25.0%
	講座や講演会などへの参加	地域の行事やお祭り	その他	特に活動したくない	無回答	
	12.5%	-	-	-	37.5%	

### (3) 余暇活動をするために必要とする環境・条件

問12 問11のような活動をするために、どのような支援が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

n	活動についての情報が提供されること	一緒に行く仲間がいること	活動するための場所が近くにあること	外出のための手段が確保されていること	魅力的な内容であること
TOTAL : 8	37.5%	50.0%	62.5%	50.0%	25.0%
	適切な指導者がいること	障害のある人に配慮した施設や設備があること	介助者・援助者がいること	無回答	
	50.0%	25.0%	50.0%	12.5%	

## 4 健康状態や医療について

### (1) 最近の健康状態

問 13 最近の健康状態は、次のうちどれにあてはまりますか。(○は1つ)

	n	健康である	通院している	無回答
TOTAL	8	12.5%	62.5%	25.0%

### (2) 健康管理や医療について困ったり不便に思うこと

問 14 健康管理や医療について、困ったり不便に思うことはありますか。(○はいくつでも)

	n	専門の医療機関がどこにあるかわからない	専門的な治療を行う医療機関がない	通院や健康診断のときに付き添いがいない	歯科診療を受けられない	定期的に健康診断を受けられない
TOTAL	8	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%
		医療スタッフの障害に対する理解が不十分	その他	特に困ったり不便に思うことはない	無回答	
		12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	

## 5 日中の過ごし方

### (1) 日中の過ごし方

問 15 あなたは、主に日中をどのように過ごしていますか。(○は1つ)

	n	福祉のサービスに通っている	介護保険のサービスに通っている	求職中である	自宅にすることが多い	その他	無回答
TOTAL	8	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%

## 6 雇用・就労について

### (1) 就労に関するサービスの認知状況

問 16 あなたは、次のサービスを知っていますか。(○はいくつでも)

	n	西東京市障害者就労支援センター…一歩による就労支援	東京障害者職業センターによる就労支援	ジョブコーチ制度	田無庁舎内ハローワーク出張所による求人閲覧サービス	ハローワークのインターネット障害者求人閲覧サービス	就労移行支援事業所による就労支援	上記の中に、知っているものは1つもない	無回答
TOTAL	8	37.5%	12.5%	-	-	-	-	37.5%	12.5%

### (2) 就労状況

問 17 現在、あなたは収入を伴う仕事をしていますか。(○は1つ)

	n	収入を伴う仕事をしている	収入を伴う仕事はしていない	無回答
TOTAL	8	12.5%	75.0%	12.5%

### (3) 就労形態

問 18 仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

	n	自営業(家業の手伝いを含む)
TOTAL	1	100.0%

【高次脳機能障害】

(4) 給与・賃金額

問 19 あなたご自身の1ヶ月当たりの平均的な給与・賃金はいくらですか。

回答なし

(5) 仕事をする上で困っていること

問 20 仕事をする上で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

回答なし

(6) 働いていない理由

問 21 働いていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

n	障害や病気のために働くことができる状態でないから	自分に合った仕事や働き方がわからないから	希望に合った求人が見つからないから	高齢だから	働く必要がないから
TOTAL : 6	50.0%	33.3%	16.7%	50.0%	16.7%

(7) 障害のある人が働くために必要な環境・条件

問 22 障害のある方が働くためにはどのような環境が整っていることが大切だと思いますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

n	自分の家の近くに働く場があること	自分の家の中で、通勤することなく働けること	健康状態にあわせた働き方ができること	障害のある人に適した仕事が開発されること	就労をあっせんしたり、相談できる場が整っていること	技能・知識の習得を援助する施設が充実していること	民間企業がもっと積極的に雇用すること
TOTAL : 8	62.5%	50.0%	87.5%	62.5%	25.0%	37.5%	37.5%
	起業することを希望する人への支援を充実させること	事業主などが、障害者雇用を十分理解していること	職場施設や設備が利用できるように配慮されていること	介助者と一緒に働けること	障害のある仲間と一緒に、あるいは交替で働けること	トライアル雇用など雇用を支援する仕組みがあること	
	25.0%	37.5%	25.0%	37.5%	50.0%	25.0%	

## 7 相談や情報入手について

### (1) 悩みごとや心配ごとや、困ったときの相談先

問 23 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、夜間や休日に急に具合が悪くなったときなど、困ったときに誰かに相談しましたか。あてはまるもの全てに○をつけてください。(○はいくつでも)

問 24 差し支えなければ、相談しなかった理由をお書きください。

n	家族や親せきに相談した	友人・知人に相談した	通院している病院や入院したことのある病院に相談した	地域活動支援センターに相談した
TOTAL : 8	87.5%	12.5%	37.5%	25.0%

### (2) 希望する相談先や相談体制

問 25 悩みごとや心配ごとを、家族や親せき以外では、どこに相談したいですか。また、相談するためには、どのような体制が整っているとよいと思いますか。

- ・ かかりつけの医師 (女性・84歳)
- ・ 近所の方 (男性・75歳)

### (3) 障害福祉サービス等の情報の入手先

問 26 障害福祉サービスなどの情報を主にどこから得ていますか。(○はいくつでも)

n	障害者のしおり(市で作成した冊子)	市の広報紙(広報テープを含む)	都の広報紙(広報テープを含む)	病院、診療所	家族、親せき	その他
TOTAL : 8	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%

### (4) フレンドリー内施設の認知状況

問 27 あなたは、西東京市の障害者総合支援センター「フレンドリー」にある次の施設を知っていますか。知っているものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

n	相談支援センター・えぼっく	就労支援センター・一歩	地域活動支援センター・ハーモニー	生活介護事業所・くろーばー	1～4の施設はいずれも知らない	障害者総合支援センター「フレンドリー」を知らない	無回答
TOTAL : 8	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	37.5%	25.0%

## 8 福祉サービスについて

### (1) 福祉サービスの利用経験・利用意向

問 28 あなたは、この1年くらいの間に、次のサービスを利用したことがありますか。利用したことがあるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

問 29 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは、新たに利用したいと思うサービスはありますか。利用したいものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

#### 【利用したことがあるサービス】

n	ホームヘルプサービス	短期入所(ショートステイ)	移動支援(ヘルパーの派遣)	生活サポート	日中一時支援
TOTAL : 8	37.5%	25.0%	-	12.5%	-
	地域活動支援センター	手話通訳者・要約筆記者の派遣	その他	1~7のようなサービスは利用したことはない	無回答
	12.5%	-	12.5%	25.0%	-

#### 【今後利用したいサービス】

n	ホームヘルプサービス	短期入所(ショートステイ)	移動支援(ヘルパーの派遣)	生活サポート	日中一時支援
TOTAL : 8	25.0%	25.0%	-	25.0%	-
	地域活動支援センター	手話通訳者・要約筆記者の派遣	その他	1~7のようなサービスは利用したことはない	無回答
	25.0%	-	-	-	25.0%

### (2) 必要なサービスの満足度

問 30 あなたは、現在、必要だと思うサービスを、十分利用できていると思いますか。(○は1つ)

問 31 「十分、利用できていない」と思うサービスはどのサービスですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

#### 【サービスの利用の満足度】

n	現在、サービスは利用していない(必要がない)	十分、利用できていると思う	十分ではないが、ほぼ利用できていると思う	十分、利用できていないと思う	無回答
TOTAL : 8	12.5%	25.0%	37.5%	12.5%	12.5%

#### 【十分、利用できていないサービス】

n	ホームヘルプサービス	短期入所(ショートステイ)	地域活動支援センター
TOTAL : 1	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 必要なサービスを十分利用できていない理由

問 32 必要だと思うサービスを、十分、利用できていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

問 33 必要とするサービスとはどのようなものですか。(○はいくつでも)

回答なし

## (4) 障害福祉課窓口の満足度

問 34 障害福祉課の窓口利用(保谷庁舎・田無庁舎)についてお聞きします。職員の応対や相談環境などについて満足していますか。(○は1つ)

問 35 問 34 のようにお答えになったのは、どのような理由からですか。

	n	とても満足している	まあ満足している	やや不満である	不満である	利用したことがないのでわからない・覚えていない
TOTAL	8	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	25.0%

- ・ 障害者ハンドブックのようなものを送ってほしい。何が利用できるのかわからない。(女性・48歳)

## (5) 5年前との比較

問 36 約5年前(平成20年)と比べて、障害者のサービスはどのように変わったと思いますか。(○は1つ)

問 37 問 36 のようにお答えになったのは、どのような理由からですか。

	n	良くなった	変わらない	悪くなった	無回答
TOTAL	8	12.5%	25.0%	-	62.5%

## 9 将来の希望

## (1) 今後希望する日中の過ごし方

問 38 今後、どのような生活をしたいと思いますか。(○はいくつでも)

	n	自宅でのんびり過ごしたい	施設などで実習などを行い、職場定着の支援を受けたい	医療機関で、能訓練、看護などを受けながら過ごしたい	無回答
TOTAL	8	62.5%	12.5%	12.5%	25.0%

## (2) 将来(今後)、希望する暮らし方

問 39 将来(今後)、あなたはどのように暮らしたいと思いますか。(○は1つ)

	n	現在と同じように暮らしたい	一人暮らしをしたい
TOTAL	8	87.5%	12.5%

## 10 災害対策について

## (1) 災害への備え

問 40 災害に備えて何か準備をしていますか。(〇は1つ)

	n	準備している	特に準備していない	無回答
TOTAL	8	62.5%	37.5%	-

## (2) 避難所の認知状況

問 41 避難所を知っていますか。(〇は1つ)

	n	知っている	知らない	無回答
TOTAL	8	62.5%	37.5%	-

## (3) 災害時要援護者登録の認知状況

問 42 災害時要援護者登録を知っていますか。(〇は1つ)

	n	知らない	知っているが登録していない	登録している
TOTAL	8	62.5%	25.0%	12.5%

## (4) 地震や台風などの災害が起こった際の不安

問 43 地震や台風などの災害が起こった際の不安は何ですか。(〇はいくつでも)

	n	災害の状況が伝わってこない場合の不安	避難する際の不安	避難先での不安
TOTAL	8	50.0%	87.5%	87.5%

## (5) 必要な災害対策

問 44 災害に備えて、または災害時に、どのような対策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

	n	避難しやすい避難所を整備する	避難訓練などに参加できるようにする	日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う	緊急通報システムを整備する	地域で助け合える体制を整備する
TOTAL	8	62.5%	50.0%	50.0%	75.0%	87.5%



## 11 差別や人権侵害について

## (1) 差別や人権侵害、虐待の状況

問 45 障害があることで、差別や人権侵害、虐待を受けていると感じることがありますか。(○は1つ)

問 46 具体的には、どのようなときに、差別や人権侵害、虐待を受けていると感じますか。

	n	ほとんど感じることはない	たまに感じる	いつも感じる	わからない
TOTAL	8	37.5%	25.0%	12.5%	25.0%

- 理解できない言葉が使われた時。特に役所関係。その場所で見えなくなった時、机の物が(ノート)一冊がしばらくあると言っても、何分もかかる事もあり、手の感触がない。障害についての理解をしてもらっていないと感じる。(女性・66歳)

## (2) 市民理解の進捗

問 47 障害や障害のある人に対する市民の理解は進んできていると思いますか。(○は1つ)

	n	進んできている	まあ進んできている	どちらともいえない	進んできていない
TOTAL	8	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%

## (3) 障害のある人が地域や社会に参加するために大切なこと

問 48 障害のある方々が地域や社会に積極的に参加するために、特に大切なことは何だと思えますか。(○はいくつでも)

	n	障害者が参加しやすい地域活動などの機会を増やす	障害者が使いやすいように施設を整備する	移動が困難な人に配慮して、交通機関や道路を整備する
TOTAL	8	37.5%	62.5%	50.0%
		地域や社会が障害や障害のある人に対する理解を深める	ボランティアを育成する	障害者本人や家族同士が協力しあう
		62.5%	37.5%	25.0%

## (4) 障害や障害のある人への理解を深めるために必要なこと

問 49 障害や障害のある市民への理解を深めるためには、何が重要だと思いますか。(○はいくつでも)

	n	障害や福祉についての関心や理解を深めるための啓発	障害者に対してのボランティア活動や人材育成への支援	障害のある人との交流を通じた障害への理解の促進	学校における福祉教育の充実
TOTAL	8	75.0%	75.0%	25.0%	50.0%
		障害に関する講演会や学習会の開催	障害のある人への福祉的な就労や生産活動の機会の提供	福祉施設の地域住民への開放や地域住民との交流の促進	障害のある人の地域活動への参加機会の促進
		25.0%	37.5%	37.5%	62.5%

## (5) 成年後見制度の認知状況

問 50 成年後見制度とは、知的障害や精神障害などの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度について知っていますか。(○は1つ)

	n	名前も内容も知らない	名前を聞いたことはあるが、内容は知らない	名前も内容も知っている
TOTAL	8	25.0%	50.0%	25.0%

## (6) 成年後見制度の利用意向

問 51 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。(○は1つ)

	n	すでに活用している	今は必要ないが、将来必要になったら活用したい	活用したいとは思わない	わからない
TOTAL	8	-	25.0%	25.0%	50.0%

## 12 市への要望等

### (1) 充実させていくべき障害者施策

問 52 今後、障害者施策を進めていくにあたって、市は特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

n	予防とともに早期に発見し早い段階での適切な対応	障害に対する理解を深めてもらうための交流を推進する	障害のある子どもたちの可能性を伸ばす教育を進める	障害のある人の働く場の確保や就労の定着を図ること	在宅生活支援サービスを充実させること	利用できる施設を増やすこと	「福祉のまちづくり」を推進すること
TOTAL   8	75.0%	50.0%	37.5%	25.0%	37.5%	75.0%	75.0%
	障害のある人が住みやすい住居を確保整備すること	文化、スポーツ活動などに参加できるように支援すること	ボランティア活動を充実させること	障害者サービスや福祉情報提供を充実させること	相談体制を充実させること	成年後見制度が利用しやすくなるように支援すること	無回答
	37.5%	25.0%	50.0%	50.0%	62.5%	12.5%	12.5%

### (2) 居住継続意向

問 53 今後も西東京市に住みつづけたいと思いますか。(○は1つ)

n	思う	思わない	わからない
TOTAL   8	100.0%	-	-

### (3) 意見・要望等

- ・ 妻が高次脳機能障害と左マヒをもっています。仕事につきたい気持ちはあるのですが、社員のような週5日は無理（疲れやすい）で、いわゆるアルバイト週2～3日（1日4～5H）が適切と考えています。そのような仕事は障害を持つ人にもあるのでしょうか。（女性・48歳）
- ・ 西東京市は農家が多く、後継者がいるところも多いと聞きます。西東京市に住みながら農家のお手伝いから将来的に事業の引継のような形がとれないものかと考えています。夫婦で農家をやりながら、自給自足ができればいいなあと思っています。障害者の人でも起業できる積極的な制度、対策があるといいなあと思います。（女性・48歳）
- ・ 高次脳機能障害の遂行機能で海馬に損傷があるため、突然目が見えなくなる、自分の今いる場所がわからなくなる、味覚がなくなる、考えたことをまとめられない、感情の起伏があるなど症状があり、そこを理解してもらえないため、対人関係での問題が大きくなっている。家族の会に毎月参加しています。（女性・66歳）

## 1 基本的な属性等

### (1) 調査票の記入者

問4 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。(〇は1つ)

	n	本人が記入、または、本人が答え代筆者が記入	家族(本人の立場に立って記入)
TOTAL	15	46.7%	53.3%

### (2) 性別・年齢

問5 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

問6 年齢(4月1日現在)を記入してください。

	n	男性	女性
TOTAL	15	80.0%	20.0%

	n	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	平均年齢
TOTAL	15	46.7%	-	26.7%	13.3%	6.7%	-	6.7%	20.7歳

### (3) 他の障害の状況

問7 次のうち、あてはまるものに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

	n	身体障害者手帳を持っている	愛の手帳(療育手帳)を持っている	精神障害者保健福祉手帳を持っている	難病医療費等助成対象疾病を患っている	高次脳機能障害と診断されたことがある	無回答
TOTAL	15	-	-	46.7%	-	-	53.3%

### (4) 発達障害の診断の有無

問1 あなたは、これまでに「発達障害(自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害等)」と診断されたことがありますか。あてはまるものに〇をつけてください。(〇は1つ)

	n	ある	ない	わからない
TOTAL	15	66.7%	26.7%	6.7%

### (5) 日常生活に支障をきたすこと

問2 日常生活を送る上でどのような支障がありますか。

- ・ 人間関係で仕事や学校、交友で困っている。LDで英語や漢文、くずしができないため、ゆめを一つあきらめた。ADHDでケアレスミスや早とちり、確実性の欠陥で困っている。(男性・26歳)
- ・ 複数名で臨機応変に連けいして行う作業で、自分がどう動けばよいか判断できず、皆の動きを見るだけで立ち尽くしてしまう。(男性・38歳)
- ・ 作業の要領や指示、雑談を飲み込むのに時間がかかり、作業がもたついたり、返答に困ったり、自分の感情や考えが分からなかったりする。(男性・38歳)
- ・ 集中力または記憶力等がひくく、注意される事が多いです。集中力が低い事で、物にぶつかったり、しやがせまくなったりしがちです。(男性・25歳)
- ・ 五感がナーバス。自分勝手な行動。相手の話が理解できない。自分の話が上手く伝わらない。(男性・24歳)
- ・ 理解力が弱い。スムーズな会話が困難。対人関係が築きにくい。(男性・22歳)
- ・ 幼稚園等の集団生活が苦手。(男性・5歳)
- ・ 要求が通らないと泣き叫ぶ。お友だちとの関わり方がヘタで、相手にされない。指示が理解できない、聞いていない。(男性・4歳)

**【発達障害】**

- ・ 言葉の遅れ。理解力の不足もあり、同年齢の子どもと同じレベルでの活動はできない状況です。(男性・4歳)
- ・ 学校生活を送るのがつらい。勉強がわからない。(男性・7歳)

**(6) 充実されるとよい施策**

問3 上記のようなときに、どのような支援があるとよいと思いますか。

- ・ これらのおかげで生きていくうえで、困難になっているので、正社員であろうともサポートを付けていただければと思う。(男性・26歳)
- ・ 作業をいくつかパターン化してから割り振ってもらうなど、臨機応変さがやわらいだり、作業内容の単純化、明確さが上がると助かる。指示を飲み込んだり、話の内容を飲み込んで返答を考える時間をもらえると助かる。(男性・38歳)
- ・ 良く声をかけたりして注意をうながしたり、同じことを何回も聞かれた場合でも、くり返し教えて記憶をはんぷくしてうながしたりすると助かると思います。(男性・25歳)
- ・ そういう子どもたちがのびのびと遊べる公園やホール (男性・4歳)
- ・ 話が伝わらない時や作業で行き詰った時に、容易な説明・打開方法をしてもらえること。(男性・24歳)
- ・ (仕事等では相手の方との間に入って) 障害の特性を理解し、わかりやすく話、またじっくり話を聞いて下さる支援の方がいて下さると助かります。(男性・22歳)
- ・ 個別にわかりやすく伝えてくれる補助の先生がいれば、集団生活も問題ないので支援してもらいたい。(男性・5歳)
- ・ 保育園や幼稚園に通う時に特別な配慮を受けられるような支援があるとよい。発達障害(本人)を要件で公立保育園(加配がつくので)に入園。ひいらぎやひよっこで児童の受け入れ人数や1人あたりの利用時間を多くできるように、先生の人数を増やす等。(男性・4歳)
- ・ 発達の遅れのある子どもへの支援ができる体制が不足していると感じます。入所したくても場が無いです。(男性・4歳)
- ・ 通級に通っていても、親の希望で必要あれば学習支援員をつけてほしい。(男性・7歳)

**2 介助・援助の状況**

**(1) 介助・援助を受けている場面**

問8 あなたは、どのようなときに介助・援助を受けていますか。(○はいくつでも)

n	介助・援助は受けていない	食事をするとき	家事(調理、掃除、洗濯)をするとき	着替えをするとき	外出するとき	学校や職場、作業所などへの送り迎えのとき
TOTAL : 15	20.0%	13.3%	26.7%	13.3%	13.3%	13.3%
	服薬するとき	生活費などお金の管理	暮らしに必要な事務手続き	相手の話を知りたいときや自分の話を伝えたいとき	その他	無回答
	13.3%	20.0%	20.0%	20.0%	26.7%	26.7%

### 3 外出や社会参加について

#### (1) 外出の際に困っていること

問9 外出の際に困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

n	付き添ってくれる人がいない	他人との会話が難しい	他人の視線が気になる	必要なときに、まわりの人の手助け・配慮が足りない
TOTAL : 15	13.3%	40%	13.3%	20.0%
	電車やバスなどの交通機関が利用しづらい	特に困っていることはない	無回答	
	20.0%	20.0%	20.0%	

#### (2) 余暇活動の状況・意向

問10 この1年くらいの中に、次のような活動をしましたか。(〇はいくつでも)

問11 これからどのような活動をしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

##### 【活動状況】

n	スポーツやレクリエーション	旅行	買い物	ボランティア活動	障害者団体の活動	趣味などのサークル活動
TOTAL : 15	53.3%	26.7%	73.3%	-	-	26.7%
	講座や講演会などへの参加	地域の行事やお祭り	その他	特に何もしてない	無回答	
	6.7%	33.3%	-	-	13.3%	

##### 【活動意向】

n	スポーツやレクリエーション	旅行	買い物	ボランティア活動	障害者団体の活動	趣味などのサークル活動
TOTAL : 15	46.7%	53.3%	53.3%	6.7%	13.3%	33.3%
	講座や講演会などへの参加	地域の行事やお祭り	その他	特に活動したくない	無回答	
	20.0%	40.0%	13.3%	-	13.3%	

#### (3) 余暇活動をするために必要とする環境・条件

問12 問11のような活動をするために、どのような支援が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

n	活動についての情報が提供されること	一緒に行く仲間がいること	活動するための場所が近くにあること	外出のための手段が確保されていること	魅力的な内容であること
TOTAL : 15	33.3%	33.3%	40.0%	6.7%	46.7%
	適切な指導者がいること	障害のある人に配慮した施設や設備があること	介助者・援助者がいること	特にない	無回答
	66.7%	46.7%	26.7%	6.7%	13.3%

### 4 健康状態や医療について

#### (1) 最近の健康状態

問13 あなたの最近の健康状態は、次のうちどれにあてはまりますか。(〇は1つ)

n	健康である	通院している
TOTAL : 15	46.7%	53.3%

【発達障害】

(2) 健康管理や医療について困ったり不便に思うこと

問 14 健康管理や医療について、困ったり不便に思うことはありますか。(〇はいくつでも)

n	近所に診てくれる 医師がいない	専門的な治療を 行う医療機関が ない	通院や健康診断 のときに付き添い がない	往診を頼める医 師がいない	定期的に健康診 断を受けられな い	症状が正確に伝 わらず、必要な 治療を受けられ ない
TOTAL : 15	26.7%	20.0%	6.7%	20.0%	13.3%	13.3%
	受診手続きなど、 障害のある人へ の配慮が不十分	医療費の負担が 大きい	医療スタッフの障 害に対する理解 が不十分	その他	特に困ったり不 便に思うことはな い	無回答
	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%	26.7%	20.0%

5 日中の過ごし方

(1) 日中の過ごし方

問 15 あなたは、主に日中をどのように過ごしていますか。(〇は1つ)

n	幼稚園や保育園、学 校などに通っている	福祉のサービスに通 っている	求職中である	自宅にすることが多 い	その他
TOTAL : 15	46.7%	20.0%	13.3%	13.3%	6.7%

6 幼稚園・保育園、学校等について

(1) 通園・通学先

問 16 通っているのは次のうちどれですか。(〇は1つ)

n	幼稚園、保育園	小学校、中学校、高校(普通学級)
TOTAL : 7	85.7%	14.3%

(2) 幼稚園・保育園、学校等に通っていて困っていること

問 17 幼稚園や学校などに通っていて困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

n	通うのがた いへん	介助体制が 十分でない	先生の理解 や配慮が足 りない	まわりの児 童・生徒た ちの理解が 得られない	友だちがで きない	その他	特に困って いることは ない	無回答
TOTAL : 7	14.3%	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	57.1	14.3%

(3) 学校教育に望むこと

問 18 学校などに望むことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

n	就学相談や進 路相談など、 相談体制を充 実させてほし い	能力や障害の 状況に合った 指導をしてほ しい	施設、設備、 教材を充実し てほしい	個別指導を充 実してほしい	障害の状況に かかわらず普 通学級で受け 入れてほしい	その他	特に望むこと はない
TOTAL : 7	28.6%	71.4%	28.6%	42.9%	28.6%	14.3%	14.3%

## (4) 介助員制度の認知状況

問 19 市では、通常の学級に在籍する障害のある児童に関して、学校生活の安定や保護者による介助負担の軽減を図るため、介助員を配置する制度を実施していますが、そのような制度があることを知っていますか。(○は1つ)

問 20 介助員制度へのご意見等があれば、自由にお書きください。

n	利用している・利用したことがある	制度があることは知っているが、利用したことはない	知らない・わからない
TOTAL : 7	-	28.6%	71.4%

- ・ 支援級未満の子どもに対しての配慮として通常クラスの介助員という制度は大変に心強いと思います。(男性・4歳)
- ・ 時々「お母様が小学校の普通級に付き添っている」という話を聞くので、本当に機能しているのか疑問です。(男性・5歳)
- ・ 知っていて利用したいが、実際には制限があって、利用できない。(男性・7歳)

## 7 雇用・就労について

## (1) 就労に関するサービスの認知状況

問 21 次のサービスを知っていますか。(○はいくつでも)

n	西東京市障害者就労支援センター・一歩による就労支援	東京障害者職業センターによる就労支援	ジョブコーチ制度	田無庁舎内ハローワーク出張所による求人閲覧サービス	ハローワークのインターネット障害者求人閲覧サービス	就労移行支援事業所による就労支援	上記の中に、知っているものは1つもない	無回答
TOTAL : 15	53.3%	6.7%	13.3%	33.3%	33.3%	13.3%	26.7%	13.3%

## (2) 就労状況

問 22 現在、あなたは収入を伴う仕事をしていますか。(○は1つ)

n	収入を伴う仕事をしている	収入を伴う仕事はしていない	無回答
TOTAL : 15	13.3%	73.3%	13.3%

## (3) 就労形態

問 23 仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

n	内職	授産施設、福祉作業所など(就労支援事業)
TOTAL : 2	50.0%	50.0%

## (4) 仕事をする上で困っていること

問 25 仕事をする上で困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

n	給与・工賃などの収入が少ない	勤務時間、日数が多く体力的に不安	業務内容が合わない	職場の人間関係
TOTAL : 2	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%
	職場の設備が障害に対応していない	障害に対する職場の理解不足	職場外で相談相手がいない	
	50.0%	100.0%	50.0%	

## 【発達障害】

### (5) 働いていない理由

問 26 働いていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

n	障害や病気のために働くことができない状態でないから	働く自信がないから	希望に合った求人が見つからないから	技術が未熟だから
TOTAL : 11	27.3%	18.2%	18.2%	18.2%
	企業面接を受けているが採用されない	医師や家族に止められているから	その他	無回答
	9.1%	9.1%	27.3%	36.4%

### (6) 障害のある人が働くために必要な環境・条件

問 27 障害のある方が働くためにはどのような環境が整っていることが大切だと思いますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

n	自分の家の近くに働く場があること	自分の家の中で、通勤することなく働けること	健康状態にあわせた働き方ができること	障害のある人に適した仕事が開発されること	就労をあっせんしたり、相談できる場が整っていること	技能・知識の習得を援助する施設が充実していること	民間企業がもっと積極的に雇用すること
TOTAL : 15	60.0%	26.7%	60.0%	53.3%	60.0%	66.7%	60.0%
	起業することを希望する人への支援を充実させること	事業主などが、障害者雇用を十分理解していること	職場施設や設備が利用できるように配慮されていること	介助者と一緒に働けること	障害のある仲間と一緒に、あるいは交替で働けること	トライアル雇用など雇用を支援する仕組みがあること	無回答
	20.0%	73.3%	66.7%	13.3%	33.3%	53.3%	6.7%

## 8 相談や情報入手について

### (1) 悩みごとや心配ごとや、困ったときの相談先

問 28 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、夜間や休日に急に具合が悪くなったときなど、困ったときに誰かに相談しましたか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

問 29 差し支えなければ、相談しなかった理由をお書きください。

n	家族や親せきに相談した	友人・知人に相談した	通院している病院や入院したことがある病院に相談した	現在通っている福祉施設に相談した	地域活動支援センターに相談した
TOTAL : 15	53.3%	33.3%	53.3%	40.0%	13.3%
	障害者総合支援センター「フレンドリー」に相談した	多摩小平保健所に相談した	家族会や障害者団体に相談した	誰にも相談しなかった	無回答
	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%

- ・ 普段お世話になっているところが、平日しか営業していないため（私の場合は一歩やその系列）、特に就労している場合だと、さらに難しくなるので、人員を増やしてほしいので、行政にこの面の予算を増額してほしい。（男性・26歳）
- ・ 相談しても最良なアドバイスを貰えず、助けてもらえなかったから。（男性・24歳）

### (2) 希望する相談先や相談体制

問 30 悩みごとや心配ごとを、家族や親せき以外では、どこに相談したいですか。また相談するためには、どのような体制が整っているとよいと思いますか。

- ・ 支援センター（男性・39歳）
- ・ 専門医。簡易なアドバイス、支援をしてくれるところ。（男性・24歳）



- ・ 一歩のような所で保証人のあっせんや、24 時間体制で就労の事中心でもかまわないので、すぐ相談できるような体制にしてほしい。自治体ももう少し助成金を増やしていただきたいです。(男性・26 歳)
- ・ 医師や福祉施設などの専門家。もっと身近に多く、簡単に分かる場所にあるとうれしい。(男性・38 歳)
- ・ 病院や職業支援の施設等。簡単に相談できる体制や施設の有無を知ることができる手段。(男性・25 歳)
- ・ 親、信頼のできる場所や体制 (男性・4 歳)
- ・ 気軽にいつでも立ち寄れて、雑談にでも相手をしてくだされば幸いです。障害を理解し、親身に話しを聞いてくれる支援施設があればよいと思います。(男性・22 歳)
- ・ 休日でも相談できるところがあると良いです。(男性・42 歳)
- ・ ひいらぎ。職員の人数を増やす。(男性・4 歳)
- ・ (子どもなので) 地域の児童館に相談する体制があればいいなと思います。専門のカウンセラーの配置など希望致します。(男性・4 歳)
- ・ お役所仕事ではなく、障害を持った人に対して、親身になって対応してくれる体制。(男性・7 歳)
- ・ 地域の子ども相談にお話して、いろいろアドバイスがもらえたが、予約がないと相談できないのが残念。予約なしでもすぐにいつでも OK などところがほしい。(女性・5 歳)

### (3) 障害福祉サービス等の情報の入手先

問 31 障害福祉サービスなどの情報を主にどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

n	障害者のしおり(市で作成した冊子)	市の広報紙(広報テープを含む)	市のホームページ	都のホームページ	テレビ、ラジオ、新聞	障害者団体
TOTAL : 15	13.3%	26.7%	20.0%	20.0%	6.7%	6.7%
	学校、職場、施設	病院、診療所	家族、親せき	友人、知人	その他	
	33.3%	40.0%	13.3%	6.7%	13.3%	

### (4) フレンドリー内施設の認知状況

問 32 あなたは、西東京市の障害者総合支援センター「フレンドリー」にある次の施設を知っていますか。知っているものすべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

n	相談支援センター・えぼっく	就労支援センター・一歩	地域活動支援センター・ハーモニー	生活介護事業所・くろーばー	1～4の施設はいずれも知らない	障害者総合支援センター「フレンドリー」を知らない
TOTAL : 15	40.0%	53.3%	26.7%	13.3%	13.3%	33.3%

## 9 福祉サービスについて

### (1) 福祉サービスの利用経験・利用意向

問 33 あなたは、この1年くらいの間に、次のサービスを利用したことがありますか。利用したことがあるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

問 34 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは、新たに利用したいと思うサービスはありますか。利用したいものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

#### 【利用したことがあるサービス】

n	ホームヘルプサービス	短期入所(ショートステイ)	移動支援(ヘルパーの派遣)	生活サポート	日中一時支援
TOTAL : 15	-	6.7%	-	6.7%	-
	地域活動支援センター	手話通訳者・要約筆記者の派遣	その他	1～8のようなサービスは利用したことはない	無回答
	26.7%	-	13.3%	46.7%	6.7%

#### 【今後利用したいサービス】

n	ホームヘルプサービス	短期入所(ショートステイ)	移動支援(ヘルパーの派遣)	生活サポート	日中一時支援
TOTAL : 15	-	-	-	-	6.7%
	地域活動支援センター	手話通訳者・要約筆記者の派遣	その他	1～8の中に利用したいサービスはない	無回答
	26.7%	-	6.7%	40.0%	20.0%

### (2) 必要なサービスの満足度

問 35 あなたは、現在、必要だと思うサービスを、十分利用できていると思いますか。(○は1つ)

問 36 「十分、利用できていない」と思うサービスはどのサービスですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

#### 【サービス利用の満足度】

n	現在、サービスは利用していない(必要がない)	十分、利用できていると思う	十分ではないが、ほぼ利用できていると思う	十分、利用できていないと思う	わからない	無回答
TOTAL : 15	-	26.7%	40.0%	20.0%	6.7%	6.7%

#### 【十分、利用できていないサービス】

n	短期入所(ショートステイ)	生活サポート	その他
TOTAL : 3	33.3%	33.3%	66.7%

### (3) 必要なサービスを十分利用できていない理由

問 37 必要だと思うサービスを、十分、利用できていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

問 38 必要とするサービスとはどのようなものですか。

n	自己負担が大き く、利用できない から	支給要件に該当 しないから	必要とするサー ビスがないから	どのようなサー ビスがあるかわ からないから	その他	無回答
TOTAL : 15	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%	66.7%

- ・ 他人に自分の部屋へ入られるのはいやなのと、まえ他の自治体に頼んだとき、ある程度でかたづいていることが前提だと言われたから。(男性・26歳)

#### (4) 障害福祉課窓口の満足度

問 39 障害福祉課の窓口利用(保谷庁舎・田無庁舎)についてお聞きします。職員の対応や相談環境などについて満足していますか。(○は1つ)

問 40 問 39 のようにお答えになったのは、どのような理由からですか。

n	とても満足している	まあ満足している	やや不満である	不満である	利用したことがないのでわからない・覚えていない	無回答	
TOTAL	15	13.3%	33.3%	-	-	40.0%	13.3%

- ・ ていねいにおうたいしてくださるので。(男性・26歳)
- ・ 福祉サービス受給者証について相談に伺った際に、とても親切な対応していただいた。(男性・4歳)
- ・ 比較対象がないのでよく分からないが、特に不満を感じていないので。(男性・38歳)
- ・ 利用したさいに、分かりやすいように説明してもらったから。(男性・25歳)
- ・ 今までの対応は親切にして下さったように思います。(男性・22歳)

#### (5) 5年前との比較

問 41 約5年前(平成20年)と比べて、障害者のサービスはどのように変わったと思いますか。(○は1つ)

問 42 問 41 のようにお答えになったのは、どのような理由からですか。

n	良くなった	変わらない	悪くなった	無回答	
TOTAL	15	26.7%	40.0%	6.7%	26.7%

- ・ デイケアなどの活動が充実してきた。(男性・62歳)
- ・ 対応が良くなった。(男性・42歳)
- ・ 正直、発達障害者に対するサービス(特に成人)に対して、どの辺が変わったか特に実感できるものがない。(男性・26歳)
- ・ 当時がどうだったか知らない。(男性・38歳)
- ・ そのようなニュースを聞いたことがないから。(男性・24歳)
- ・ 正直よくわかりません。少しは良くなっているのかもしれませんが。(男性・22歳)
- ・ 発達障害と診断される子どもの人数は増えているのに、ひいらぎやひよっこで受け入れられる人数は増えていないから。(男性・4歳)

## 10 将来の希望

#### (1) 今後希望する日中の過ごし方

問 43 今後、どのような生活をしたいと思いますか。(○はいくつでも)

n	自宅でのんびり過ごしたい	一般企業などで働きたい	施設内で就労したり、生産活動をしながらかつ過ごしたい	施設などで実習などを行い、職場定着の支援を受けたい	身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を受けたい	
TOTAL	15	13.3%	53.3%	26.7%	33.3%	26.7%
	医療機関で、能訓練、看護などを受けながら過ごしたい	創作活動や社会との交流などを行うところで過ごしたい	学校に通いたい	わからない	無回答	
	6.7%	13.3%	40.0%	6.7%	13.3%	

#### (2) 将来(今後)、希望する暮らし方

問 44 将来(今後)、あなたはどのように暮らしたいと思いますか。(○は1つ)

n	現在と同じように暮らしたい	一人暮らしをしたい	現在は一緒に住んでいない家族と一緒に暮らしたい	わからない	無回答	
TOTAL	15	26.7%	6.7%	26.7%	26.7%	13.3%

## 11 災害対策について

### (1) 災害への備え

問 45 災害に備えて何か準備をしていますか。(〇は1つ)

	n	準備している	特に準備していない	無回答
TOTAL	15	46.7%	46.7%	6.7%

### (2) 避難所の認知状況

問 46 避難所を知っていますか。(〇は1つ)

	n	知っている	知らない	無回答
TOTAL	15	46.7%	46.7%	6.7%

### (3) 災害時要援護者登録の認知状況

問 47 災害時要援護者登録を知っていますか。(〇は1つ)

	n	知らない	知っているが登録していない	登録している	無回答
TOTAL	15	93.3%	-	-	6.7%

### (4) 地震や台風などの災害が起こった際の不安

問 48 地震や台風などの災害が起こった際の不安は何ですか。(〇はいくつでも)

	n	災害の状況が伝わってこない場合の不安	避難する際の不安	避難先での不安	その他	特になし	わからない	無回答
TOTAL	15	40.0%	33.3%	53.3%	20.0%	6.7%	13.3%	6.7%

### (5) 必要な災害対策

問 49 災害に備えて、または災害時に、どのような対策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

	n	避難しやすい避難所を整備する	避難訓練などに参加できるようにする	日頃から避難方法のアドバイスや情報提供を行う	緊急通報システムを整備する	地域で助け合える体制を整備する	その他	無回答
TOTAL	15	46.7%	33.3%	40.0%	20.0%	40.0%	20.0%	13.3%

## 12 差別や人権侵害について

### (1) 差別や人権侵害、虐待の状況

問 50 障害があることで、差別や人権侵害、虐待を受けていると感じることがありますか。(〇は1つ)

問 51 具体的には、どのようなときに、差別や人権侵害、虐待を受けていると感じますか。

	n	ほとんど感じることはない	たまに感じる	いつも感じる	わからない	無回答
TOTAL	15	26.7%	20.0%	26.7%	20.0%	6.7%

- ・ 障害に対する理解が特例子会社でさえ足りないところが多く、何か問題が起きてもこちら側が一方的に悪いという事にして、隠蔽することが横行している会社もある。(男性・26歳)
- ・ 自覚症状のない、発達に対する対策が全然足りない。今のままだとむしろ自覚のある発達障害者の方が自覚のない人の為に損をする状況が今後続くので何とかしてほしい。(男性・26歳)
- ・ 一方的に問題の改善を自分だけに求められる場合。ネット上での偏見的なレッテルはりなど。(男

性・38歳)

- ・ 一般企業で障害の説明をした時、難色をしめされ、面接を受けたにもかかわらず、合否の連絡すらなかった時。(男性・25歳)
- ・ 他人との会話・他人からアドバイスを貰う時。(男性・24歳)
- ・ 日本の社会の理解がまだまだ足りない。(男性・42歳)
- ・ 外見で障害があるのか判断されにくい場合が多く、公共の場で実際に遊び始めると「おかしい子」として避けられる事が多くあります。(男性・4歳)

## (2) 市民理解の進捗

問 52 障害や障害のある人に対する市民の理解は進んできていると思いますか。(○は1つ)

n	進んできている	まあ進んできている	どちらともいえない	進んできていない	わからない	無回答
TOTAL 15	-	13.3%	20.0%	26.7%	33.3%	6.7%

## (3) 障害のある人が地域や社会に参加するために大切なこと

問 53 障害のある方々が地域や社会に積極的に参加するために、特に大切なことは何だと思えますか。(○はいくつでも)

n	障害者が参加しやすい地域活動などの機会を増やす	障害者が使いやすいように施設を整備する	移動が困難な人に配慮して、交通機関や道路を整備する	地域や社会が障害や障害のある人に対する理解を深める	ボランティアを育成する	障害者本人や家族同士が協力しあう	その他	無回答
TOTAL 15	46.7%	53.3%	33.3%	66.7%	20.0%	33.3%	6.7%	6.7%

## (4) 障害や障害のある人への理解を深めるために必要なこと

問 54 障害や障害のある市民への理解を深めるためには、何が重要だと思えますか。(○はいくつでも)

n	障害や福祉についての関心や理解を深めるための啓発	障害者に対してのボランティア活動や人材育成への支援	障害のある人との交流を通じた障害への理解の促進	学校における福祉教育の充実	障害に関する講演会や学習会の開催
TOTAL 15	53.3%	26.7%	53.3%	80.0%	60.0%
	障害のある人への福祉的な就労や生産活動の機会の提供	福祉施設の地域住民への開放や地域住民との交流の促進	障害のある人の地域活動への参加機会の促進	その他	無回答
	60.0%	26.7%	20.0%	6.7%	6.7%

## (5) 成年後見制度の認知状況

問 55 成年後見制度とは、知的障害や精神障害などの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度について知っていますか。(○は1つ)

n	名前も内容も知らない	名前を聞いたことはあるが、内容は知らない	名前も内容も知っている	無回答
TOTAL 15	20.0%	26.7%	46.7%	6.7%

## (6) 成年後見制度の利用意向

問 56 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。(○は1つ)

n	すでに活用している	今は必要ないが、将来必要になったら活用したい	活用したいとは思わない	わからない	無回答
TOTAL 15	-	40.0%	13.3%	40.0%	6.7%

## 13 市への要望等

## (1) 充実させていくべき障害者施策

問 57 今後、障害者施策を進めていくにあたって、市は特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

n	予防とともに早期に発見し早い段階での適切な対応	障害に対する理解を深めてもらうための交流を推進する	障害のある子どもたちの可能性を伸ばす教育を進める	障害のある人の働く場の確保や就労の定着を図ること	在宅生活支援サービスを充実させること	利用できる施設を増やすこと	「福祉のまちづくり」を推進すること
TOTAL : 15	80.0%	53.3%	73.3%	66.7%	53.3%	40.0%	53.3%
	障害のある人が住みやすい住居を確保整備すること	文化、スポーツ活動などに参加できるよう支援すること	ボランティア活動を充実させること	障害者サービスや福祉情報提供を充実させること	相談体制を充実させること	成年後見制度が利用しやすくなるように支援すること	無回答
	53.3%	40.0%	26.7%	60.0%	66.7%	26.7%	6.7%

## (2) 居住継続意向

問 58 今後も西東京市に住みつづけたいと思いますか。(○は1つ)

n	思う	思わない	わからない	無回答
TOTAL : 15	53.3%	-	26.7%	20.0%

## (3) 意見・要望等

- ・ 障害者個人が支援を受けたり知ったりする場合に、まわりの手伝いが無ければ難しいのが現状です。自分から行動をおこしたりするのがむずかしい人もおおぜいいる中で、そういう人たちが活動に参加しやすいとはいえないです。もっとネットやチラシだけでなく、気がるに参加できる企画や、地域へのはたらきかけを強化していただければ、障害者としてもありがたいです。(男性・25歳)
- ・ ひいらぎやひよっこで受け入れられる人数を多くしたり、1人辺りの利用時間を増やしてほしい。ひいらぎやひよっこへの予算(職員を増やせるように等)増やしてほしい。(男性・4歳)
- ・ 公立保育園では、加配の先生(予算)がつかず。本人が発達障害を理由に公立保育園には入れない。公立の幼稚園はない。→公立のこども園などができるのか?(男性・4歳)
- ・ 自立支援組織「ハーモニー」に通うようになって4年目を向かえますが、施設、内容、スタッフ共に素晴らしい。(男性・62歳)
- ・ 子どもの発達障害に関しての理解はなかなか得られない現状です。身体的な障害については他者も分かりやすい部分があるのかも知れませんが、心の病は見えませんので…。公共の公園で遊ばせたいけど、トラブルになるので無理なんです。発想がおかしいかもですが、障害を持った子ども専用の公園を作ってほしいです。(男性・4歳)
- ・ 自閉症と診断されましたが、現在、精神障害者手帳を持っています。精神障害とは少し違うように感じますので、適した手帳があればと思います(男性・22歳)
- ・ 息子は2～5才の現在までひいらぎに通っています。来年は小学校入学、ひいらぎも卒業です。相談先が学校だけになってしまうのでは?と不安です。小学校に入ってからの方が、第三者に相談したいことが増えそうなので、何か継続して親身になってくれる機関があると助かります。(男性・5歳)
- ・ 私のように親に恵まれず、社会にてきごう出来ず、天涯こどくの人には他にもいるはずなので、障害者が住みやすい社会を作るかんきょうが難しいのなら、成人の発達障害者には、人生を続けるか、それとも終止符をつけるか本人の自己判断で決定できるようにしてください。(男性・26歳)